

研究協力のお願い

2021年10月1日から2027年12月31日までの間に、福井赤十字病院で脳卒中に対してMRI検査を受けられた患者さんはご覧ください。

福井赤十字病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また研究に関するご質問がある場合は、お問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

脳卒中の画像検査におけるRAPIDを用いた解析結果の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2021年10月～2027年12月の期間で脳卒中に対してMRI検査を受けた方

2. 研究目的・方法

【目的】

脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など)の診断において、造影剤を用いてCTやMRI検査を行うことにより脳血流状態を調べる灌流画像が近年普及しています。しかし、得られた灌流画像をどのように評価するかはまだ施設毎に異なっているのが現状です。当院では、2021年10月にRAPIDという画像解析システムを導入しました。これは、脳梗塞に対する血管内治療の適応を判断する際に海外で広く用いられているシステムです。脳卒中に対してMRI画像をRAPIDで解析した症例について、解析の有効性、他の検査結果との関係性を検討します。

【方法】

2021年10月1日～2027年12月31日までの期間に、福井赤十字病院で脳卒中に対してMRI検査を行いRAPIDによる解析を行った患者さんを対象とします(観察研究)。

診療録に基づいて、患者さんの検査結果などのデータの収集・解析を行います。既に得られているデータを使用するため、新たに検査や経済的負担が生じることはありません。

収集したデータはいずれも匿名化し、個人を直接特定できない状態として利用します。研究結果を発表する際も、個人の特定が不可能な形で行います。

この研究は、福井赤十字病院の倫理委員会審査、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録を基に、臨床情報(年齢、性別、症状、治療内容など)、画像情報(MRI、RAPID 解析結果など)、など既存のデータを収集します。

4. お問い合わせ先(研究責任者)

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、

研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：西村真樹（福井赤十字病院 脳神経外科）

連絡担当者：北原孝宏（福井赤十字病院 脳神経外科）

住所：〒918-8501 福井県福井市月見2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133